

福井県立盲学校



<https://www.fukuipref-sb.ed.jp/>

盲学校とは

盲学校は見えない、見えにくいなど、視覚に障がいのある方を対象とした学校です。一人一人の見え方に合わせた教科書、教材を使い、障がい・能力・特性に応じた教育を行っています。

さらに、障がいに対応するため「自立活動」の時間を設けています。

教育活動

幼稚部・小学部



様々な感覚に働き掛け、健康な心と体を育むことができるよう活動を工夫しています。安心して活動できる環境、光や音が出る玩具、色やコントラストのはっきりした教材等を準備しています。



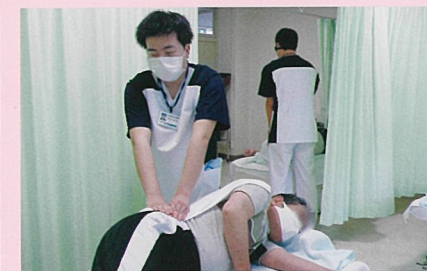
点字・拡大教科書を使って教科学習や個に応じた指導を行っています。見え方に応じて視覚補助具やICT機器を活用します。実物や模型を触る、実際に体験・見学する活動を大切にしています。

中学部・高等部（普通科）



個々の適性や実態に応じて、担当教員の専門的な指導のもとで学習を進めています。少人数ならではの丁寧な指導と、学年・学部の枠を越えて、集団で学び合える指導を交えた取組を行っています。落ち着いた雰囲気の中で一人一人が安心して学びを深め、最適な進路を実現できるよう支援します。

高等部（保健理療科・専攻科理療科）



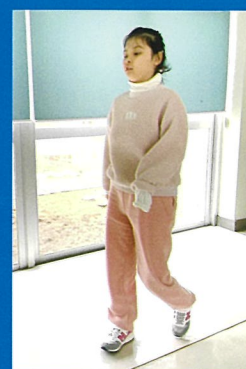
理療科ではマッサージや鍼灸の実技に加え、臨床に必要な西洋医学や東洋医学の基礎的な知識を学習します。また、見え方に応じてiPadやパソコンなどのICTを積極的に活用した授業づくりを行っています。

自立活動

「自立活動」の授業では、生活技能の向上、点字歩行練習、弱視レンズ（単眼鏡・ルーペ）や拡大読書器の使用練習、ICTの活用等、個々のニーズに応じて内容を設定しています。



▲拡大読書器使用練習



◀白杖歩行練習

◀歩行練習

▼パソコンの練習



生活や学習を支援する用具や工夫



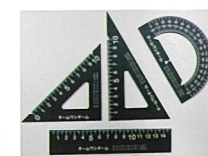
▲書見台



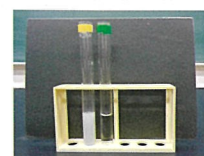
▲単眼鏡



▲拡大読書器



▲文具



▲実験



▲調理

触覚の活用
点字、触図、具体物（模型）
3Dプリンタの活用

聴覚の活用
録音図書、DAISYの活用
スクリーンリーダー

見えやすさの工夫
拡大、反転、フォントの工夫
文字間・行間の調整

学校行事

※学部を越えて児童生徒が協力し合いながら活動しています。



文化祭（各学部の発表）



点字競技会



体育祭



リレーマラソン



学部行事

【幼稚部・小学部】



遠足



いもほり



新年会

【中学部】



校外学習

【中学部・高等部（普通科）合同】



修学旅行

【高等部（普通科）】



現場実習

【理療科】



ふくい産業教育フェア

部活動

多くの部活動があり、中学部から高等部の生徒が一緒に活動しています。近畿地区の盲学校が集まる大会にも参加します。

- ・フロアバレーボール部
- ・卓球部
- ・水泳部
- ・音楽部
- ・茶華道部
- ・あんま同好会



卓球部（写真はサウンドテーブルテニス）



フロアバレーボール部



茶華道部

寄宿舎「まどか寮」

※休日や学校の長期休業期間は、閉舎しています。

小学部から理療科までのいろいろな年代の人が、楽しい寄宿舎生活を送っています。社会的自立を目指し、調理や歩行、洗濯などの日常生活の支援を行っています。一人暮らしが体験できる生活訓練室「巣立ちの部屋」もあります。季節ごとに、行事（夕涼み会、クリスマス会、成人祝いなど）も行っています。

日課

6:40	7:30	8:00	8:20	17:30	18:30	21:00	22:00
起床	朝食	登校		夕食	自由時間	小学部消灯	消灯
				入浴（15:30～20:30）			



快適な舎室



調理の様子



夜間歩行訓練



夕涼み会

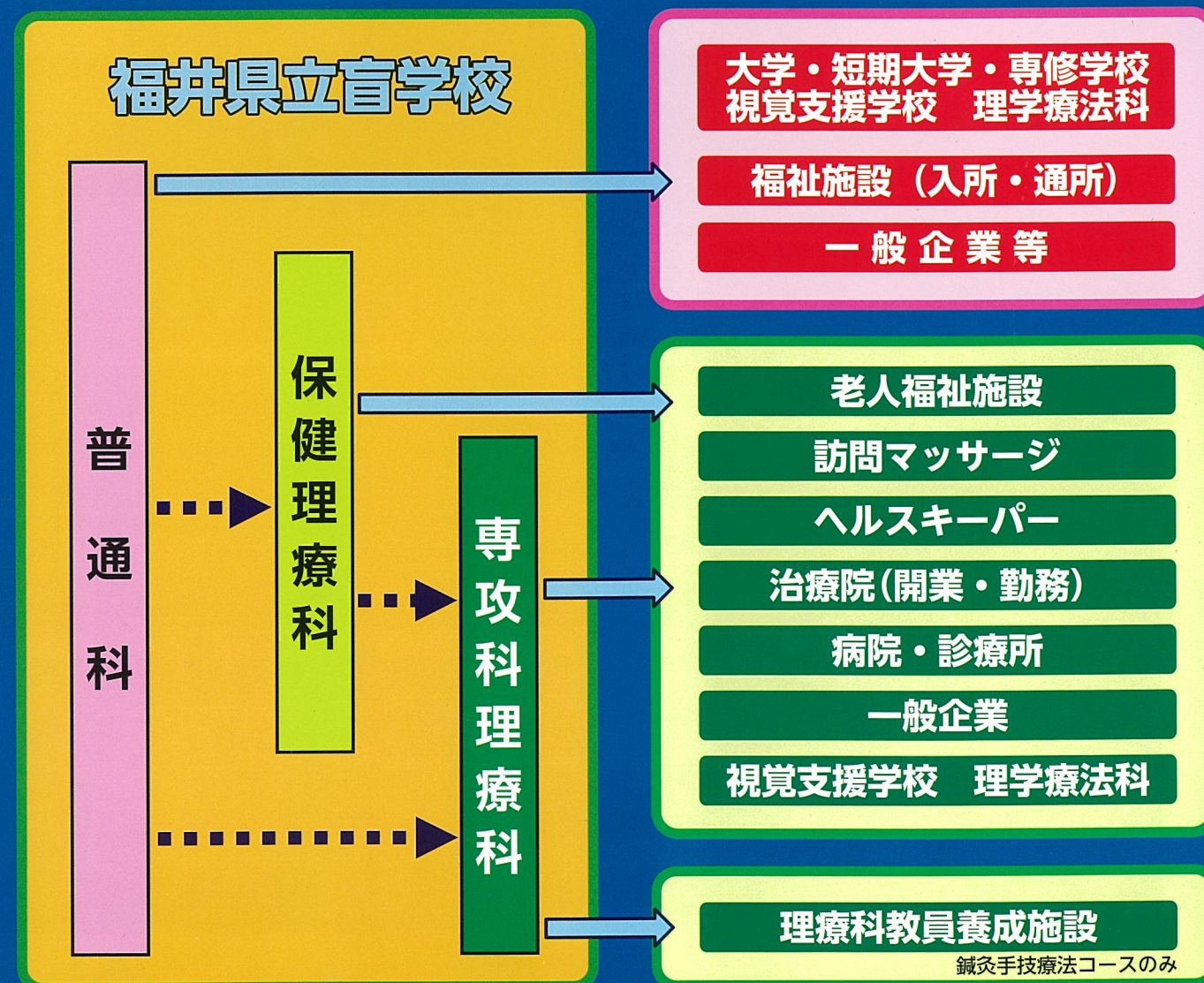
設置学部・学科

学部	教育内容	学部・学科	教育内容
幼稚部	3～5歳児の教育	普通科	高等学校に準ずる教育
小学部	小学校に準ずる教育	保健理療科	高等学校に準ずる教育に併せて、あん摩マッサージ指圧師に必要な教育
中学部	中学校に準ずる教育	専攻科理療科 手技療法コース	あん摩マッサージ指圧師に必要な高卒後の教育
		専攻科理療科 鍼灸手技療法コース	あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師に必要な高卒後の教育

※準ずる課程に加え、視覚と他の障がいを併せ有する幼児児童生徒に対応した教育課程を編成しています。

卒業後の進路

〈主な進路先〉



相談・支援の内容

就学・進路・中途視覚障がい者の諸相談、入学相談を行っています。

- 遊びを通して見る力や様々な感覚を高めます。
- 使いやすい教材教具の紹介や、貸し出しを行います。
- 単眼鏡やルーペ、拡大読書器、iPadなどのタブレット端末等、視覚障がいを補うための器具の紹介と使用練習を行います。
- 点字使用の導入や歩き方、日常生活の工夫についてサポートします。

※嶺南地区ではサテライト教室を開設しています。
(敦賀市、小浜市それぞれ月1回)



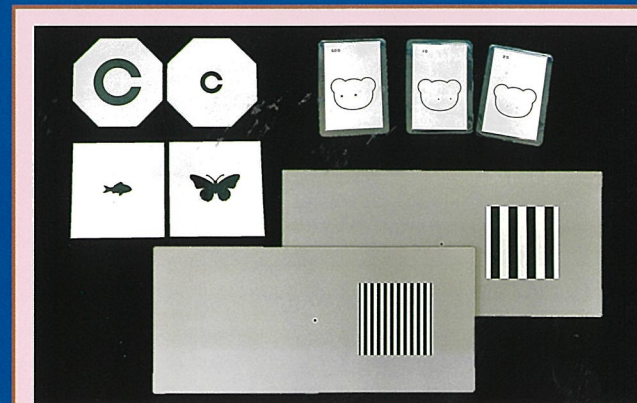
来校相談の様子



小集団での活動の様子



保護者対象の研修会



遠見・近見の視力測定

- 相談は無料です。
- プライバシーは厳守いたします。
- 本校入学希望の有無にかかわらず、教育相談部までお気軽に御相談ください。
- 事前にご予約ください。

入学資格

1. 両眼の矯正視力がおおむね0.3未満の人
2. 視野の異常など高度な視機能障がいがある人
(拡大鏡等を使用しても通常の文字や図形を認識することができない、または著しく困難な程度の人)

入学のための手続き

1. 小学部・中学部に入学を希望される方は、市町の教育委員会に申し込んでください。
2. 幼稚部・高等部に入学を希望される方は、盲学校に直接申し込んでください。
入学者選考に向けて入学相談を行います。
3. 入学者選考では、幼稚部は、行動観察と保護者面談を行います。
高等部普通科は、学力検査・面接を行います。
高等部保健医療科と高等部専攻科医療科は、学力検査・機能検査・面接を行います。

登下校バス

通学の便宜を図るため、福井駅東口と盲学校との間で登下校バスを運行しています。

交通案内

1. JR福井駅から車で13分。
2. JR福井駅東口、えちぜん鉄道福井駅より、永平寺・勝山行きに乗車。
追分口下車、徒歩15分。
3. JR福井駅西口バスターミナル(①番のりば)で、京福バス県立病院方面行きに乗車、県立病院で円山重立乗合タクシーに乗り換え、盲学校前下車。

ホームページ QRコード



盲学校HP



教育相談へ
電話／メール

